

ネコを飼っている皆様へ

正しい飼い方できてますか？

ネコに、庭や家を荒らされたり、鳴き声がうるさい、また排せつ物で汚されたなどの苦情や相談が増加しています。

これらは、飼い主の気配りと責任ある飼育で改善できるものです。無責任な飼育は、近隣の人々に迷惑をかけるばかりでなく、ネコにとっても不幸なことです。隣近所の人がみんなネコ好きな人とは限りません。周りに迷惑や危害を及ぼさない心配りと良いしつけが大切です。

飼い主としての心得

●管理はしっかりと

ネコは放し飼いが一般的ですが、飼い主の目の届かないところで何をしているかわかりません。道路・公園その他公共の場所や、他人の所有地・所有物などをネコが荒らしたり、壊したり、または排せつ物で汚したりしないように管理してください。

ネコは家の中の特定の休息場所での一日の大半を過ごします。室内飼育は交通事故などを防止し、また、ご近所にも迷惑をかけません。

首輪や名札などで飼い主がわかるようにしておくことも大切です。



●捨てネコをしないで

誰かが拾ってくれるだろうと安易な気持ちでネコを捨てないでください。

捨てられたネコは、飢え・病気や寒さなどで無惨な死をむかえるか、野良ネコとなりみんなに迷惑をかけることとなります(動物を捨てることは「動物の愛護及び管理に関する法律」の違反となり50万円以下の罰金が科されます)。

●生涯、愛情をもって飼いましょう

家族の一員として、愛情をもって終生飼いましょう。動物の健康管理や、適切な飼育環境の確保が、動物愛護にもつながります。

●飼えなくなったときは…

適正に飼える人に譲渡するように努めましょう。どうしても譲渡する人が見つからない場合は、丹南健康福祉センター(保健所)にご相談ください。

●繁殖制限も考えましょう

めすネコは年に数回の発情期があり、そのたびに妊娠していると大変な数に増えてしまいます。おすネコについても、よそでむやみに子供をつくらせるのは、無責任な飼い方です。また、おすネコは発情期に群がってケンカをしたり、異様な声で夜通し鳴いて近所に迷惑をかけます。

このようなことがないように飼い主の責任で避妊・去勢手術を受けることをお勧めします。

●ネコにエサを与えているだけの方々へ

お腹を減らした野良ネコにエサをあげる気持ち、人間として大切なことの1つだと思えます。しかし、ちょっと待ってください。

決まった飼い主のいない野良ネコは、ところかまわず糞をしたり、「ゴミ置き場を散らかしたり、家の中に侵入して食べ物をとったり、いろいろな迷惑を周囲に与えます。

また、エサを求めて他からもネコが集まってきたり、避妊・去勢手術をしていないので、ますます増えて手におえなくなり、被害や迷惑も大きくなります。

エサをあげるなら責任をもって飼い、他人に迷惑をかけるないようにしましょう。

●ネコの迷惑行為防止方法

残念ながら、ネコ撃退の秘訣はありません。ネコの習性を利用して居心地を悪くする、あるいは「しつけ」をするような気持で、根気強く対処してください。例えば、「ミ出しのルールを守る、飼いネコに家の外ではエサを与えない、市販のネコよけ剤・クレゾール・タバコの浸け汁・コーヒーや紅茶のカスをまく、水をまいて地面を濡らしたりするなどの方法があります。

■問合せ

保健福祉課 ☎47・80007

丹南健康福祉センター TEL51-00034

